



# 戦国期下総千葉氏の拠点移動と興亡

戦国時代下総千葉氏は、千葉（現在の千葉市中央区）を本拠とした宗家が馬加城（現在の千葉市花見川区幕張町）に拠った傍系の馬加氏に享徳の乱の最中に滅ぼされ、宗家を馬加系が継ぐことになり、本拠地も後に本佐倉に移動しました。しかし本佐倉に移ったのは、元の宗家を滅ぼした馬加康胤の孫といわれる千葉孝胤の代であり、本佐倉に移動するまでの本拠地は実は不明です。『千学集抄』には「屋方様（千葉孝胤）千葉より平山へ御越し、又長崎へ移らせられ、それより佐倉へ移らせらる」とあり、いったん平山（千葉市緑区平山町）に移ったとされますが、その後が良く分かりません。

一方、もともとの千葉宗家の系統である千葉実胤、自胤兄弟は、石浜（東京都台東区か）と赤塚（東京都板橋区赤塚）を拠点とし、武蔵千葉氏となりました。

不明なことの多い下総千葉氏、その系譜と拠点移動、戦国末期までの興亡について探ります。



千葉勝胤菩提寺の勝胤寺（佐倉市）



境根原古戦場跡（柏市）



平山お願い薬師（千葉市）

日時： 2020年 11月29日(日)13時～15時頃まで（12時30分開場）

場所： **アミュゼ柏 会議室 A**

柏市柏6丁目2-22 ⇒ アクセス: 柏駅東口より徒歩7分

講師： 当会より

費用： 300円(資料代など)

その他： 駐車場は隣接してありますが、有料です。

主催： 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

会員募集中

【お問合せ先】

E-Mail : info@matsugasaki-jo.net TEL : 090-3579-5185 森（平日は18時以降で）

会誌「水辺の城」第4号  
現在頒布中



神田神保町 六一書房でも販売